

# サン自然薬研究所

## 変型性関節症改善へ

SRD-  
P001

(有)サン自然薬研究所(東 施している。この調査で  
京都中央区銀座三―二― は、エイジングに伴う膝や  
六、代表取締役・小松靖弘 腰の痛みについて、四名の  
氏、☎〇三―三五四七―四 被験者を対象に、同品を一  
一三一)では、変形性関節 週間摂取させた。

症を改善することをコンセ その結果、被験者四名の  
プトに、柚子の種をベース 痛みは有意に改善され、Q  
にグルコサミン、ピクノジ OLの向上が確認されたと  
エノール(松樹皮エキス) している。

など八種類の東洋・西洋ハ また、二二名の自己診断  
ーブをバランス良く配合し によるモニター調査では、  
た「SRD-P001」を 一週間の摂取で、一八名に  
開発した。

同社と、くどつちあき脳 調査を実施した工藤千秋  
神経外科クリニックでは、 院長は、「西洋医学、東洋  
このほど同品を用いて疼痛 医学それぞれで使う薬・漢  
緩和作用について調査を実 方は同等のレベルとみてい

ます。患者さんからみれ ば、結果副作用がなく治れ  
ばよいわけですから、より  
良い素材・商品を代替医療  
に組み入れていくことは患  
者さんのためでもありま  
す」としている。

また、商品を企画・開発  
した小松所長は、「今後、  
代替医療が普及するために  
は、健康食品の科学的エビ  
デンスは必須といえるでし  
よう」といい、自身の漢方  
研究一五年の経験を活かし  
た商品企画を積極的に手掛  
けていく意向だ。